

下水道管渠補修工事（EPR工法）

【EPR工法の特長】

1. 非開削で管更生

あらゆる管路を非開削で内面から補修、更生します。
施工がシンプルでスピーディーです。

2. 水中自然硬化

水中でも短時間で自然硬化。
止水工に適用できるとともに、管路共用中の施工が可能です。

3. 高耐久性・高耐薬品性

扁平強度および内面の耐摩耗性は抜群です。
下水中の酸、アルカリにも侵されません。

4. 水密性を保持

水中硬化性樹脂により抜群の高水密性を保持します。
不明水の侵入をピタリと抑えます。

5. 流下能力を向上

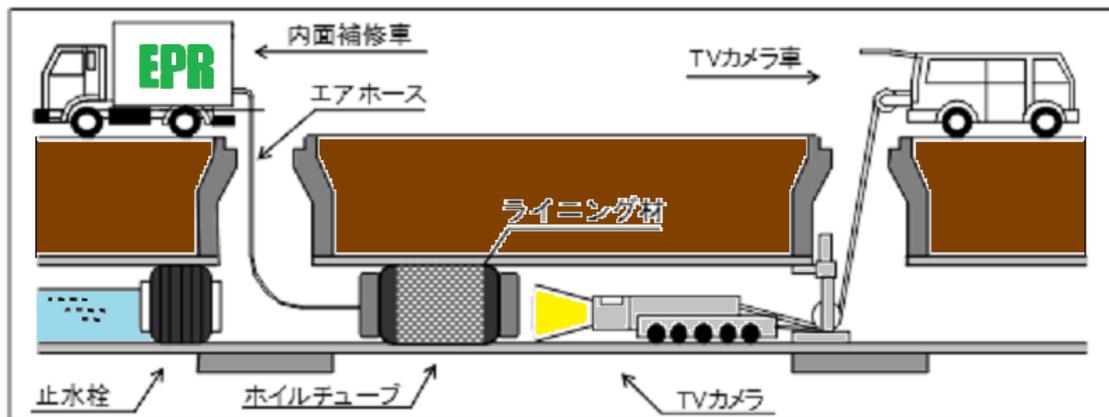
EPR樹脂の粗度係数は塩ビ管とほぼ同等程度のため、流下能力を損なうことはありません。

6. あらゆる管種に対応

小口径から大口径、部分補修からロングスパン、取付管にいたるまで全ての管種に対応します。

7. 工期短縮・経済的

施工現場の占有面積が小さく、作業もスピーディです。
工期の短縮、施工コストの低減にも役立ちます。

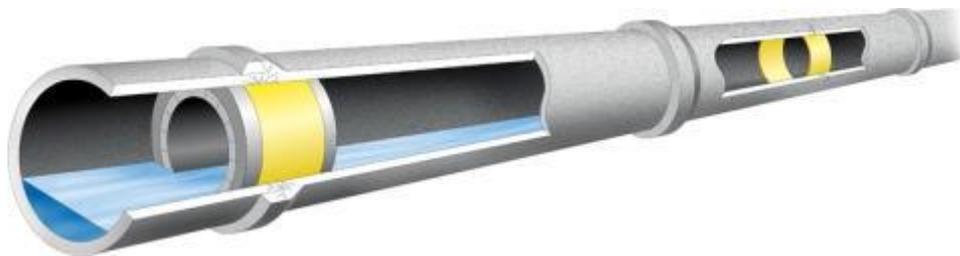


施工前

施工後



主な工法の種類

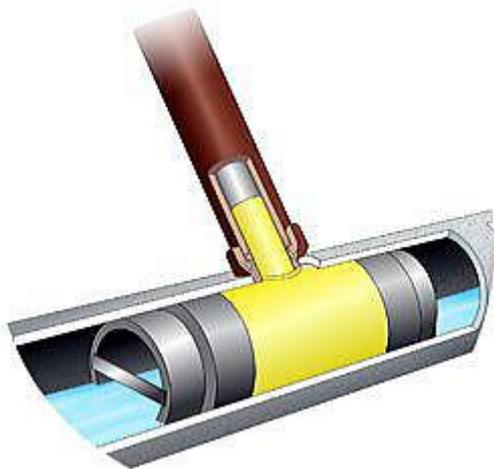


EPS

エアーマールド

φ 100～800

φ 900～



EPF

EPI

本管部 φ 100～600
取付部 φ 100～200

φ 150～300